

湖西市地球温暖化対策実行計画 パブリックコメント及び協議会による修正事項

①パブリックコメント（頁番号順）

No.	該当頁	意見の概要	修正内容
1	1	温暖化により台風の激甚化や集中豪雨は増加していない	IPCCの評価に基づき、気候変動影響の「可能性がある」という表現に修正
2	19・49	排出量の推計に用いた活動量や活動量変化率の算定根拠を資料編にまとめておくとしかり易い	現況推計については、紙面の関係上、環境省のマニュアルを参照いただく旨を明記 将来推計の算定に用いた活動量の将来予測結果は資料編に記載
3	20	表4-3、表5-2、表5-3の建設業・鉱業と農林水産業の排出量が整合していない	表4-3の建設業・鉱業と農林水産業の排出量を修正
4	21	本計画に事務事業編は含まれるか	事務事業編については2030年度時点で▲50%を目指す旨を明記
5	23	対策導入ケースの削減率が一律に設定されているのであればその旨、説明があると分かり易い	削減率を一律で設定した旨を明記
6	23~24	対策導入ケースの推計において、再エネ導入による削減量を含めた方が評価の際に分かり易い	対策導入ケースは再エネ導入による削減量を各部門に含める形で修正
7	24	必要な削減量の数値の桁数に誤りがないか	必要な削減量を766千t-CO ₂ に修正
8	25	各施策の優先度評価が具体的取組に反映されているのであればその旨を明記した方が分かり易い	拡施策の評価に基づく優先度を勘案し、順次進めていく旨を明記
9	27~42	施策において2023年度に促進区域設定とあるが、温対法に基づく促進区域であれば本年度は設定しないのではないのか	促進区域の設定及び全ての施策の開始年度を2024年度に修正
10	44	計画の評価結果を公表する旨を計画の中に明記しておくべき	温室効果ガスの排出状況に関して、毎年度公表する旨を明記
11	45	表7-2の削減量は目標指標の目標値によるものなのか、もしくは取組内容の実施により達成されるものなのか説明があると分かり易い	表7-2の削減量は取組内容の実施によるものであり、目標指標は施策の進捗状況の目安となるものであるため、指標の達成により必ずしも目標削減量に達するものではない旨を明記
12	47	ポテンシャルの用語説明があると分かり易い	用語集に「ポテンシャル」を明記
13	48	促進区域の記載に関して、誤読を避けるため根拠法を記載すべき	用語集に「促進区域」を追加し、根拠法を明記
14	48	脱炭素先行地域と重点対策加速化事業がセットのように読み取れてしまうため、それぞれの交付金事業については、分けて説明が必要	用語集に「脱炭素先行地域」及び「重点対策加速化事業」を個別に明記
15	54	森林吸収量の算定結果が表7-2と整合しない	P54の計算結果を修正
16	56	農林水産業の活動量が製造品出荷額等となっている	農林水産業の活動量を従業者数に修正
17	57	貨物自動車の2030年度削減量が抜けている	貨物自動車の2030年度の削減量を追記

②協議会（頁番号順）

No.	該当頁	意見の概要	修正内容
1	表紙・21	-	協議会にてキャッチコピー（～カーボンニュートラルが描く湖西の未来～）が決定したため明記
2	12	図1-16旅客自動車と貨物自動車の定義が分かりづらいため説明を追加すべき	旅客自動車（人の運送の用に供する自家用車、バス、タクシー等）及び貨物自動車（貨物の運送の用に供するトラック、バン等）に修正

③その他

No.	該当頁	意見の概要	修正内容
1	表紙	-	表紙デザインを修正 発行年月を令和6年3月に修正
2	裏表紙	-	クレジット欄を追加